

国立公園研究所 年次報告 Vol.6

目 次

| | | |
|--|---------------|-------|
| 巻頭の言葉 | 油井正昭 | 1 |
| 論文・論説・研究報告等 | | |
| 磐梯朝日国立公園の磐梯・吾妻地域と猪苗代湖地域の 国立公園指定の道程に関する考察 | | |
| | 油井正昭 | 3 |
| アイルランドの国立公園制度について | | |
| ～キラニー国立公園成立の背景～ | 親泊素子 | 25 |
| 日本と台湾における環境教育法制の運用をめぐる課題と展望 | | |
| —比較研究にむけた予備的検討— | 斉藤雅洋・佐藤秀樹・張子超 | 37 |
| 自然公園法の制定時における検討の諸要素について（予報） | 中島慶二 | 45 |
| 国立公園の利用者増に向けた方法論的原理の検討 | | |
| —「場所の記憶」をどのようにつむぐか— | 土屋 薫 | 69 |
| 「国立公園」誌 江戸川大学国立公園研究所 連載記事 | | |
| | | 77 |
| 1. 公園計画と統制 | 中島慶二 | 78-79 |
| 2. 保護地域管理カテゴリの展開 | 伊藤太一 | 80-81 |
| 3. 公園事業制度を再考する | 中島慶二 | 82-83 |
| 4. 国立公園創設へ内務省衛生局保健課の若い職員の活躍 | 油井正昭 | 84-85 |
| 5. 民間公園事業制度の理想と現実（上） | 中島慶二 | 86-87 |
| 6. ブラック・ライブズ・マター（Black Lives Matter） と国立公園 | 親泊素子 | 88-89 |
| 7. コロナ禍における環境保全とSDG sの意識に関する動向 ～若い世代を中心として | 佐藤秀樹 | 90-91 |
| 8. 民間公園事業制度の理想と現実（下） | 中島慶二 | 92-93 |
| 9. 国立公園とクマによる人身事故 | 中島慶二 | 94-95 |
| ・ 2020年（令和2年）度江戸川大学学園祭（オンライン駒木祭）参加プログラム 報告「オンライン国立公園映像コンサート」の制作 | | |
| | 宮地信良 | 97 |
| ・ 2020年（令和2年）度江戸川大学国立公園研究所の活動について（報告） | | |
| | 中島慶二 | 103 |
| ・ 編集後記 | | |
| | 高橋恵美 | 105 |